

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 11

ビジネス・トーキング

○日時： 2026年12月17日（木） 10:00～12:00

○場所： ALL DIFFERENT 株式会社 研修ルーム

（名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センター 13 階）

<https://www.all-different.co.jp/app/uploads/download/map/ngy.pdf>

○定員： 25名

○講師： ALL DIFFERENT 株式会社 中部支社 支社長 西田 聖子 氏

○目的： 社内での会議、上司への報告、部下への指示、お客さまへの説明など、ビジネスでは様々な場面で相手に「伝わる」話し方が求められます。本研修では、若手社員を対象に、ビジネス・トーキングでおさえるべき3ステップ（準備、実施、事後の確認）をお伝えします。相手に「伝わる」話し方のポイントを、他社の参加者とのワークを通じて体感していただきます。

○対象者： 若手社員

○プログラム： 申込 URL 準備中

	No	カリキュラム
10:00	1	ビジネス・トーキングとは <ul style="list-style-type: none">● ビジネス・トーキングの目的● 目的を達成するためにやるべきこと
	2	ビジネス・トーキングの準備 <ul style="list-style-type: none">● 話の構成を設計する● 話す順番を検討する● 話す内容を簡潔にする
	3	ビジネス・トーキングの実施 <ul style="list-style-type: none">● 実際に伝える場面で気をつけること
	4	ビジネス・トーキング実施後の確認 <ul style="list-style-type: none">● ビジネス・トーキング実施後に行うべき確認事項
12:00	5	ビジネス・トーキングの総合演習 <ul style="list-style-type: none">● ロールプレイングの実施

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

後輩育成のノウハウを知りたいあなたへ

尊敬される先輩になれる！人材育成のコツ講座 (コーチング、1on1 フィードバック実践編)

日 時： 2026年9月17日(木) 13:00~18:00

場 所： コスモアカデミー (名古屋市中区錦一丁目7番27号 三同ビル錦3階)

定 員： 20名

講 師： 株式会社システムシェアード (選定中)

目 的： 本研修は、後輩や新入社員を育成する立場にある方が、効果的なOJTの進め方、適切なフィードバックの方法、実践的なコーチング指導技術を習得し、信頼される先輩として成長することを目的としています。現場ですぐに活かせる具体的なスキルを学び、組織全体の育成力向上を目指します。

対象者： ・後輩指導を担当する方
・OJTトレーナー
・チームリーダー等、部下・後輩を持つ方

プログラム： [申込 URL](#) 準備中

	No.	カリキュラム
13:00	1	コーチングとは何か、コーチングのスタンスを理解する、 コーチングとティーチングの効果
	2	コーチングのプロセス、コーチングの方法、傾聴、質問、 フラットな評価をする
適宜 休憩	3	1on1MTGの目的、テーマの用意、手順、毎週定例にする理由、 安心感の付与、対話、内省・考察
	4	フィードバック、意思表示、1on1MTGのポイント、GROWモデル とは、話すGoalの決め方・選び方
18:00	5	意見の引き出し方、話し手のリアクション、意見を引き出すテクニ ック、注意事項

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

『指導者研修～ティーチング編～』

日 時： 2026年 7月 2日(木) 9:30~16:30

場 所： ウィンクあいち 1207 会議室 (名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)

定 員： 30名

講 師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

目 的： 先輩社員や中堅社員にとって、後輩/部下を動機づけ、成長を支援するには、「ティーチング(教える)」と「コーチング(主体性を引出す)」の両スキルが求められます。

特に、若年層を対象にする場合は、ティーチングの重要性が増すものの、場当たりの対応で育成を阻むケースが多くあります。

そこで本研修では、人材育成の基礎を学んだ上で、幅広い演習からティーチングの勘所を体得し、更なるスキルアップを導きます。

対象者： 後輩・部下の指導育成を担う若手～中堅社員

(基本の再確認・習得をめざす管理監督者の受講も可)

プログラム：

時間	No	内容
9:30 適宜 休憩	1	はじめに ・ 社会情勢と経営課題 ・ 後進が育たない負のスパイラル
	2	人材育成の基礎 ・ 人材の統計分布 ・ 育成の心構え：ピグマリオン効果 ・ 技術力、人間力、構想力の配分
	3	コミュニケーションの基礎 ・ 人間関係の構築、自己肯定へ訴える ・ グループ対話：アイスブレイク
	4	教わる立場で考える ・ 討議：やめて欲しい教え方、やって欲しい教え方 ・ 分かり易い言葉を選ぶ ・ グループ演習：図形描写
11:45		昼食
12:45 適宜 休憩	5	自分と相手の行動タイプを知る ・ 4つの類型チェック ・ 討議：自他のタイプに応じたコミュニケーション法
	6	教えるプロセス ・ 山本五十六の名言 ・ 手本 → 説明 → 移行 → 評価
	7	教え方のルール ・ 全体像、目的/ゴールの提示、ペーシング、フィードバック ・ グループ演習：自分の仕事を理解してもらう
	8	人材を育てる仕組み ・ OJTの基本手順、仕事の標準化
16:30	9	まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



『指導者研修 ～コーチング編～』

日時： 2026年 7月 15日（水） 9:30～16:30

場所： ウィンクあいち 907 会議室（名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>）

定員： 30名

講師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

目的： 先輩社員や中堅社員にとって、後輩/部下を動機づけ、成長を支援するには、「ティーチング（教える）」と「コーチング（主体性を引出す）」の両スキルが求められます。特に旧来からのマイクロマネジメント・命令に基づく管理スタイルが社員のモチベーションを奪っている実情を打破するには、コーチングの適用が最善と言われます。そこで本研修では、実践的な演習を通じ、すぐに使えるコーチングの基礎を身につけます。

対象者： 後輩・部下の指導育成を担う若手～中堅社員
（基本の再確認・習得をめざす管理監督者の受講も可）

プログラム：

時間	No.	内容
9:30 適宜 休憩	1	はじめに ・ 社会の情勢と組織の変化 ・ 働きがい No.1 の Google を知る
	2	前提となる人間関係の構築 ・ 自己開示とポジティブ・フィードバック ・ アドラー心理学 ・ グループ対話（アイスブレイク）
	3	コーチングとは ・ 語源から意味を知る ・ ティーチングとコーチングの違い ・ 3つのテクニック：傾聴、質問、承認
	4	基礎トレーニング ・ 模範ビデオの視聴 ・ 傾聴、質問、承認
11:45	昼食	
12:45 適宜 休憩	5	コーチングのプロセス ・ 目標達成を支援するには ・ GROW モデル（Goal、Reality、Resource、Option、Will）
	6	グループ演習 ・ テーマ A：直近の業務課題と解決策 ・ テーマ B：自分の弱みと克服法
	7	コーチングの応用 ・ 感情的な相手との対話：ビデオ視聴 ・ SMART なゴール設定
	8	グループ演習 ・ テーマ C：3年後の業務目標と必要な行動 ・ テーマ D：ライフ・コーチング
16:30	9	まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



『中堅リーダー社員 管理能力向上研修』(隔週コース)

日時： 2026年 9月 16日(水)、9月 30日(水) 両日とも 9:30~16:30

※【要注意】開催日が連続していません。

場所： ウィンクあいち 1003 会議室 ※両日とも
(名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)

定員： 30名

講師： 一般社団法人中部産業連盟 主任コンサルタント 清水 弘之 氏

目的： プロジェクトやチームを統率するリーダーに求められる役割を理解し、組織を動かす為の率先行動と管理能力のレベルアップをめざす。

対象者： 後輩・部下を指導する立場となる管理職前の方々(主任・係長層)

プログラム：

	1日目	2日目
9:30	1 はじめに ・研修の狙い ・社会情勢と経営課題 2 組織論 ・組織の3要件、目標管理(MBO) ・組織の変化：逆ピラミッド 3 コミュニケーションの基礎 ・心の窓(ジョハリの窓)を開く ・信頼関係(ラポール)を築く ・グループ対話：アイスブレイク 4 リーダーシップ論 ・目指すは状況適応型リーダー ・中堅の役割・位置づけ：連結ピン ・フォロワーシップとの関係 ・グループ演習：ペーパータワー	1 はじめに ・研修の道しるべ : 論理思考とデザイン思考で問題解決 2 問題解決の基礎 ・問題発生と課題設定の違い ・問題解決のプロセス ・統計学による問題解決の進化 ・グループ演習：職場の問題解決 3 論理思考による問題解決 ・図解で分かる論理の基本 ・MECE(モレなく、ダブリなく) ・グループ演習：ポジショニング
適宜休憩	昼食	
11:45		
12:45	5 ファシリテーション(合意形成) ・会議・打合せの目的 ・役割と分担 ・ファシリテーションの段取り ・グループ演習：組織力強化策 6 人を説得する技法 ・プレゼンテーションで鍛練 ・説得に必要な3要素 ・プレゼン10ヶ条 ・模範ビデオ視聴 ・発表演習：会社・商品・業務紹介(グループ内で採点)	4 論理思考による問題解決(つづき) ・職場での実践：業務の改善・効率化 ・モノの四態と付加価値の有無 ・改善に向けた7つの視点 ・業務効率化と標準化 ・グループ演習：フロー作成と業務改善 5 デザイン思考による問題解決 ・デザイン思考とは ・マインドセット(哲学) ・デザイン思考のプロセス、ツール ・グループ演習：職場デザイン
適宜休憩		
16:30	7 まとめ、質疑応答	6 まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



チームを動かす”考える力”と”伝える力”
リーダーに求められる『コンセプチュアルスキル』

日時： 2026年 10月 15日 (木) 9:30~16:30
 場所： ウィンクあいち 1003 会議室 (名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
 定員： 30名
 講師： 一般社団法人中部産業連盟 講師 小林達哉 氏 (㈱技術経営フロンティア 代表)
 目的： リーダーは、「自分で考えて動けない部下」「指示が伝わらない」「チームに方向性が浸透しない」という壁に直面しています。
 これの課題解決のためには、リーダー自身の思考が部下に見えていない(伝わっていない)といった課題を解決する必要があります。
 本セミナーでは、

- (1) **構造的に考える**： 目の前の事象に翻弄されず、物事を構造的に捉え直すことで、課題の「本質」を見抜く力を養う。
- (2) **本質を伝える**： 自身の頭の中にある全体像や意味合いを、部下が理解できる言葉に翻訳して伝える力を養う。
- (3) **動機付けと方向付け**： 上記2つの力(=コンセプチュアルスキル)を駆使し、部下が「なぜやるのか」を納得して動ける状態を作り、チームの方向付け(成長支援)へと導きます。

コンセプチュアルスキル(構造的に考え、本質を伝える力)を活かして部下の動機付けと方向付け(成長支援)を実践できるリーダーを育成します。

対象者： プロジェクトリーダー候補、新任リーダー
 チームを任せ始めた中堅サブリーダー

プログラム：

時間	No	内容
9:30 適宜 休憩	1	はじめに ・組織の変化と社会的背景 ・ナレッジワークを主としたチームのマネジメント ・リーダーの「役割の変化」と「リーダーシップのあり方」
	2	リーダーに求められる「コンセプチュアルスキル」 ・コンセプチュアルスキルの重要性が高まった ・構造的に考える：抽象化→概念化→具体化の思考プロセス ・本質を伝える：グループディスカッション
昼食		
12:45 適宜 休憩	3	チームを動かすマネジメント ・組織の成立3要件とチームの目標設定の仕方 ・PMD方式による実践的計画と方向付け (Purpose Method Diagram) ・グループディスカッション
	4	チームメンバーの『動機付け』 ・外発的動機付けと内発的動機付け ・自律性の支援(理由付け、承認、選択)の実践 ・グループディスカッション
	5	チームメンバーの『報告付け(成長支援)』 ・日常の支援と承認による心理的安全の確保 ・経験学習サイクルによる成長支援 ・グループディスカッション
	6	リーダー自身の自己成長 ・課題の抽出と構造化の訓練、仮説検証力 ・リーダーとしての目標設定と改善計画 ・グループディスカッション
16:30	7	まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 18

『IT技術者のためのコミュニケーション』

～「論理と直感」で「伝わる」意思伝達の方法～

- 日時： 2026年7月2日(木)～3日(金) 9:30～17:15
- 場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル3F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)
- 定員： 16名
- 実施形態： 集合形式で実施
- 概要： **IT技術者に必要不可欠な**周囲と人間関係を築くスキル、論理的に考えるスキル、口頭表現のスキル**等を理論と実践を通じて身につけるコミュニケーション研修です。**
講師と他者からのフィードバックにより自己のコミュニケーションの特性が把握でき、受講者が強みを生かし、弱みを意味のないものにする方策を自ら見いだしていける内容です。
双方向のコミュニケーション力を強化し、コンテストなどで楽しく交流いただき、傾聴力、話す力を実践的に身につけます。
過去のアンケートでは100%の最高評価をいただいています。(5段階評価 2022年度実施)
- 対象： IT業界にお勤めの方。**特に新入社員や第二新卒の方の参加を歓迎します。**
業務上意思疎通の力を必要としている人。
- 目的： 1. 顧客や上司同僚と良好な人間関係が構築できる
2. 的確な報連相を通じて自分の考えを伝えることが出来る
3. 他者と協力してプレゼンテーションが実施できる
- 講師： セイ・コンサルティング・グループ株式会社 田淵真理子 氏
- セミナー内容： <https://savcon.co.jp/regandcance2026/aiacomm>

1日目	2日目
<p>◎研修の目的と目標【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションとは ・なぜ、コミュニケーションが重要か？ ・論理性とコミュニケーション <p>1. 人間関係の構築</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 人付き合いが上手な人は何が違う？ (2) コミュニケーションカクイズ (3) お願いの仕方 7か条 (4) 7つのクッション言葉 <p>2. ロジカルコミュニケーション【演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 論理とは (2) 論理の基本形 <p>3. 誰でもできる、ロジカルシンキング【演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ロジカル4ステップ (2) 個人ワーク (3) G内発表とフィードバック <p>4. より強固なロジカルシンキング【講義】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) Why So? So What? (2) MECE (3) ストーリー性 <p>5. 報連相【講義】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 報告のポイント (2) 連絡と相談のポイント 	<p>6. プレゼンテーション【講義・演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) なぜ、プレゼンが必要か？ (2) プレゼンテーションの3Cとは？ (3) 論理的なプレゼン (4) プレゼンテーションの導入 <p>7. プレゼンテーションの本論【演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 説明型 (2) 主張型 (3) 提案型 <p>8. 実践、プレゼンテーション企画【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際の仕事を題材にして、プレゼンテーションプランを練る ・ドキュメント作成 ・講師からの個別指導 ・リハーサルと相互フィードバック <p>9. プレゼンテーションの実践【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別発表 ・講師コメント <p>◎総まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己成長のための指針

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 19

チームリーダーのための人に教える技術

○日時： 2026年 8月 21日（金） 9:30 ～ 17:30

○場所： (株)コスモウインズ コスモアカデミー（名古屋市中区錦一丁目7番27号 三同ビル錦3階）

○定員： 20名

○概要： 今、企業では「自分で考えて動ける人材」が求められています。そのためにコーチングなどの手法による「気づき」を重視する場面が増えています。しかし、「気づき」の元となる「知識」は教える必要があります。さらには、学ぶ意欲を高める「教え方」を学ぶことも大切です。

この研修では「自分で考えて動ける人材」を育てる「教え方」を様々な角度から学びます。

また、人を教える際に役立つ生成AI活用方法についても事例やツール、プロンプトを紹介いたします。

○対象： ・「自分で考えて動ける人材」の育成を必要とする方。
・OJTでメンバーの指導をおこなう必要のあるリーダーおよびその候補者。
・初めて後輩・メンバーを持った方。など

○目的： ・「自分で考えて動ける人材」を育てるため「教え方」を身につけることができる。
・メンバーに教えすぎない説明力を習得することができる。
・メンバーのやる気を引き出す「教え方」を身につけることができる。
・「教え方」を身につけることで自身のモチベーションを高め、積極的にメンバー・後輩指導ができるようになる。

○講師： 宿澤経営情報事務所 宿澤直正 氏

○セミナー内容： <https://cosmowinds.jp/ed/ps/article/>

午前	午後
<p>■ 開講挨拶</p> <p>(1) 「教える」とはどういうこと？</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「教える」とはどういうこと？ 2) 「教える」ときに発生する障害とは 3) 「教える」ために学ぶこと <p>(2) 教える前に行うべき準備とは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 相手に教えるの「質問」 2) 自分を知り、相手を前準備知って教える <p>(3) 頭で考える際の基本を教えるには</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「教え方」についての誤解 2) 教え上手な「指示」の出し方 3) 基本的な学習モデルについて 	<p>(4) 上手な「知識の教え方」を知る</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 仕事の全体像とつながりを見せる 2) 教えるには相手に「正確」に伝える 3) 「記憶をする」ことの教え方 <p>(5) まずは「ちゃんとやりなさい」から抜け出す</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 一方的に話しては相手は納得できない 2) なぜ、何を学ぶのが曖昧では動けない 3) 尊重の気持ちなしでは相手に届かない <p>(6) 「意欲」とは何か？ ～モチベーションについて考える</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) モチベーションとは何か 2) 「意欲」を引き出す褒め方・叱り方 3) 「意欲」を引き出す教え方テクニック <p>(7) 「教え方」のブラッシュアップにむけて</p> <p>■ 閉講挨拶・アンケート記入</p>

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 1a**「モチベーションを上げる伝え方トレーニング講座」
～ スタッフのやる気を引き出す言葉の力 ～**

- 日時: 2026年 11月 26日(木) 9:30～16:30
- 場所: ウィンクあいち 1007会議室 (名古屋市中村区: <https://www.winc-aichi.jp/access/>)
- 定員: 20名
- 概要: 組織の成功を語るうえで、スタッフとのビジョンの共有は欠かせません。どのように伝えれば自分の想いを共有できるのか、スタッフのやる気を引き出すためにはどのようなスピーチが有効なのか、様々なノウハウをトレーニングを通じて習得します。
- 対象: スタッフのやる気を高めるようなスピーチ力を必要とされる方
- 目的: 現場で起こる様々なコミュニケーションの問題、課題を取り上げ、具体的な解決策を作り出す。演習、グループワークを通じて課題と解決策を共有し、習得したコミュニケーション力を現場で活用する。
-コミュニケーションの対応策の標準化(励ましの徹底、ポジティブシンキング)
-現場のスタッフへの教育法、波及の施策の実現(自分達でのビジョン構築)
- 講師: 株式会社アイガ 鳥居 高志 氏
- セミナー内容:

時間	セミナー内容
9:30 ～ 12:00	1 励ましのコミュニケーション・スピーチ (1)アクティブスピーチとシナリオの法則 (2)リーダーシップとマネジメントの定義 (3)ポジティブシンキングを身につけるためには
13:00 ～ 14:30	2 パラダイムシフト～発想転換～ (1)ものの見方・発想を変えるためには (2)行動したくなる目的と目標の立て方 (3)キーワードによるモチベーションの向上
14:45 ～ 16:15	3 アクティブスピーチの実践 (1)自分のモチベーションの高め方 (2)「励ます」行為の影響力 (3)アクティブスピーチ作成
16:15 ～ 16:30	4 本日のまとめと質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 21

最前線で働くエースがやめていく ～有望な人材の離職を防ぎ定着してもらうには～

○日時： 2026年7月22日（水） 10:00～12:00

○場所： ALL DIFFERENT 株式会社 研修ルーム

（名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センター 13 階）

<https://www.all-different.co.jp/app/uploads/download/map/ngy.pdf>

○定員： 25名

○講師： ALL DIFFERENT 株式会社 中部支社 支社長 西田 聖子 氏

○目的： 現場を牽引し、最前線で活躍しており、次期リーダー候補としても期待される中堅社員。いわゆるミドルキャリア。ミドルキャリアは会社のキーパーソンであり、企業の将来を左右するといっても過言ではありません。一方で、「空白地帯」になりやすいともされているのが、30歳±5歳のミドルキャリア層。

本セミナーでは、13,000社以上の人材育成を支援してきた当社がさまざまな企業からヒアリングしたミドルキャリア社員の「5つの葛藤」をご紹介します。そのうえで、それぞれの葛藤に対して企業が取り組むべき支援ポイントをお伝えします。

○対象者： 経営者、役員、管理職、人事ご責任者

○プログラム： **申込 URL 準備中**

	No	カリキュラム
10:00	1	離職の現状 <ul style="list-style-type: none">● 世の中の定着・離職の傾向● アンケートから読み解く現在活躍している中堅社員が直面している壁とは● ミドルキャリア社員の「5つの葛藤」
	2	離職の理由と防止策 <ul style="list-style-type: none">● リテンションの全体像● 離職を防ぐためにまずやること● 会社の事業方向性● 管理職がやるべき働きかけとポイント
12:00	3	まとめ

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

プロジェクトリーダーに求められる モチベーションマネジメントスキル

- 日時：2026年 8月 4日 (火) 9:30 ~ 17:30
- 会場：ウインクあいち 906会議室 (名古屋市中村区：<https://www.winc-aichi.jp/access/>)
- 定員：20名

○概要：プロジェクトを効果的かつ効率的に推進するには、メンバーのモチベーションを喚起し生産性の向上を実現し、メンバー自身が自律的に業務に取り組む環境を作ることが重要です。本コースではメンバーのモチベーションの“創造者”として、メンバーを動機付け、支援するためのスキルを身につけ、優れたプロジェクトリーダーとして現場で活躍できるノウハウを各種演習を通して実践的に学習します。

- 対象：プロジェクトリーダー、サブリーダーおよびリーダー候補の方。
- 前提知識：プロジェクトマネジメントの知識があること。
- 目標：1. メンバーのモチベーションを喚起し、業務の効率化につなげる。
2. メンバー自身が高い意欲を持って自律的に業務に取り組むように指導する。
3. 自らが率先してチームを導き、プロジェクトを成功に導くための意識を持つ。
- 講師：株式会社 富士通ラーニングメディア 尾崎 功治 氏
- セミナー内容：

座学	実習
第1章 モチベーションとは 1.1 お客様の期待に応える人材にはモチベーションが必須です 1.2 モチベーションとは何か？ 1.3 プロジェクトメンバーのモチベーションを向上させる要素 1.4 モチベーションを高めるためのマネジメントの視点 1.5 経営のためのモチベーション研究 【演習】ケーススタディー	第2章 モチベーションを高める マネジメントの基本動作 2.1 全体像 2.2 マネジメントの基本はコミュニケーション 2.3 モチベーションの創造と破壊 2.4 モチベーションが低下する コミュニケーション不足と説明責任 2.5 指示の明確化 2.6 適切なフィードバック 2.7 人材育成 2.8 方針の明確化 2.9 プロジェクト体制の最適化 2.10 部門間調整 【演習】ケーススタディー

※2026年2月現在の内容です。内容（キーワード等）は多少変更となる可能性があります。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 23

『セルフモチベーション向上研修
－人生100年時代における職業人生の活き方－』

○日時：2026年 10月28日（水） 10:00～16:00

○場所：株式会社インテックス セミナールーム（名古屋市市中村区椿町21-2 第2太閤ビルディング3階）

○概要：

業務は複雑さを増し、従業員個々には“専門性の向上と仕事の効率化”が求められています。そうした状況下で、いつも外部環境が自身をタイミングよくモチベートしてくれるとは限りません。
本研修では、自らの経験から【モチベーションが高低するポイント＝特性】を確認したうえで、セルフモチベーション向上の方法を確認します。
人生100年時代、長期化する職業人生を意欲的に取り組む思考法の獲得を目的としています。

○対象：若手～中堅社員で自身のセルフモチベーション向上に興味がある方など

○目的： 1. モチベーションの基礎及び、仕事に対して意欲的に取り組む思考法への理解を深める。
2. 参加者間のワークを通じてモチベーション高低のケースを共有する。
3. 明日から活かせる自らの特性に基づいたセルフモチベーション向上の思考法確立を目標とする。

○定員：20名

○講師：株式会社 インテックス 水藤 麻美 氏

○セミナー内容：<https://intecs.ne.jp/education/seminar/event>

- 1. オリエンテーション
 - (1) 研修目的及びゴールの確認
 - (2) モチベーションとは
 - (3) セルフモチベーションを向上させることの重要性
- 2. モチベーションを理論から学ぶ
 - (1) モチベーション理論から思考の幅について考える
 - (2) モチベーション理論から考えるセルフモチベーションへの影響
- 3. ケーススタディを通じた思考法の整理
 - (1) 〈ケース〉を通じて考える -仕事とモチベーションの互いの関係
- 4. 自らのモチベーションを考える
 - (1) 出来事とモチベーションの関係を再確認
 - (2) セルフモチベーションに影響した出来事とは
 - (3) ワークとライフの充実に向けた思考法
- 5. まとめ
 - (1) 本日学んだ事の振り返り

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 24

『IT技術者のためのメンタルヘルス・マネジメント』

～心を整える技術～

- 日時： 2026年10月9日(金) 9:30～17:15
- 場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)
- 定員： 16名
- 実施形態： 集合形式で実施
- 概要： 心理学を基礎から学ぶことにより、個人の立場から具体的な行動レベルの知識を習得することができます。また、一般職者から管理監督者までメンタルマネジメントについて習得し、実際に起こり得る具体的な職場での対処法を学びます。(セルフケア・ラインケア)
- 対象： メンタルヘルス・マネジメントを身に付けたい方（一般職から管理職まで）
- 目的： メンタルタフネスについて正しい理解をする
メンバーのメンタル面を指導できる
不調者に対して適切な対応ができる
- 講師： セイ・コンサルティング・グループ株式会社 田淵真理子 氏
- セミナー内容： <https://saycon.co.jp/regandcance2026/aiamental>

午前	午後
<p>◎オリエンテーション【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスとは・・・ ・メンタルヘルスの重要性 <p>1. 心理学の基礎 【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 心理学の基礎 (2) 心理学の歴史 (3) 身近なものから分かる心理（行動・色彩など） <p>2. 心理学の応用 【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 心理学の応用 (2) 心の健康について (3) 現代の心の病気について (4) メンタルヘルスと睡眠 <p>3. メンタルヘルスマネジメント 【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 健康な心の状態とは (2) スレッサー (3) ストレス度とは (4) ストレスの書き出し (5) ストレス度チェック (6) セルフメンタルケアとは・・・ (7) ピリーフチェンジ（ネガ・ポジ変換法） (8) 感情コントロール（クリアリング法） 	<p>4. 自分を知らう 【講義】【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 色彩心理学分析 (2) 個々の行動パターンを分析 (3) 心の強さを知らう (4) メンタルタフネスを作る <p>5. 職場で起きやすいハラスメント対策 【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) パワーハラスメント (2) セクシャルハラスメント (3) モラルハラスメント <p>6. 職場でのコミュニケーション方法【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 予防・早期発見の基本 (2) メンタルヘルス不全者のサイン (3) 大切なコミュニケーション方法（聴く・話す） (4) 色彩をコミュニケーションに活かす方法 (5) 相談を受けた際の注意・対応 (6) アンガーマネジメント <p>7. 総合演習 【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場でのケーススタディ ・受講者からのフィードバック・講師コメント <p>◎総まとめ 【講義／演習】</p> <p>メンタルヘルスマネジメントのための指針 ～研修成果お持ち帰りシートの記入と全員発表</p>

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 25

『チームビルディングとモチベーションアップ研修』

～巻込完遂力・率先垂範力を高める～

- 日時： 2026年10月21日(水)～ 22日(木) 9:30～17:15
- 場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)
- 定員： 16名
- 実施形態： 集合形式で実施

- 概要： IT人材に必要なチームビルディングのスキル（すなわち、**褒める、叱る、からモチベーション・マネジメント、期限・納期意識、報・連・相**まで）を理論と実体験を元に学びます。
研修参加者が一つのチームです。4つのゲーム的なアクティビティを通じて**周囲を巻き込んで成果を上げる**方法を学びます。自分自身の振り返りはもちろんのこと、他者や講師からのフィードバックにより、自分の**率先垂範力**が分かり、さらなる成長のための自分自身のテーマが分かります
過去のアンケートでは92.3%の評価をいただいています。(5段階評価 2024年度実施)

- 対象： IT業界にお勤めで、チーム運営能力を必要としている方、今後必要とされる方
前提知識：なし
※参加者のモチベーションを上げる研修ではありませんが副次的にそのような効果も期待できます。
- 目的： 1.チームの混乱期を歓迎できる
2.メンバーの褒め方を7つ以上使い分けられる
3.モチベーション理論について基礎的な知識を身につけ他者に説明できる
- 講師： セイ・コンサルティング・グループ株式会社 田淵真理子 氏
- セミナー内容： <https://saycon.co.jp/regandcance2026/aiateam>

1日目	2日目
<p>◎オリエンテーション【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT業界におけるモチベーションの現状 ・IT業界を去る人たち 3つの避けられる原因 <p>1. チームビルディングとは【演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) チーム成立の3要件 (2) 我々はなぜチームで働くのか？ (3) 「UFO着陸ゲーム」による問題提起 (4) 講師フィードバック (5) 気づきの獲得 <p>2. チームのコミュニケーション【演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) フォロワーシップ (2) 「Yes」だけでは生きていけない (3) チームの衝突は歓迎すべき？ (4) 「伝言メモゲーム」による問題提起 (5) 確実な報・連・相のためにあなたは <p>3. モチベーション理論 【講義】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 不満を解消するには？ (2) 欲求のレベルを見極める (3) 人が動機づけされる仕組み <p>4. 褒める【演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) あなたはなぜ褒めないのか？ (2) 良い褒め方 7箇条+a (3) 「アゲアゲモチベーションゲーム」 	<p>5. 叱る【演習】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「叱る」と「怒る」はどう違う？ (2) 怒られすぎると人は・・・ (3) アンガーマネジメント (4) 悪い叱り方 7箇条 (5) 良い叱り方 3ステップ (6) 謝り方、ねぎらい方 <p>6. アンガーマネジメント 【講義】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) エリスのABC理論 <p>7. 総合演習 【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「領土拡大ゲーム」 ・受講者からのフィードバック (リーダーシップとコミュニケーション、チームの発展段階における各人の役割について観察を元にフィードバックし合います。) ・講師コメント <p>◎総まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己成長のための指針 ～研修成果お持ち帰りシートの記入と全員発表

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 26

システム開発におけるレビュー技法
～効率的に重大欠陥を指摘する～

○日時： 2026年 7月 30日（木） 9:30 ～ 17:30

○場所： (株)コスモウインズ コスモアカデミー（名古屋市中区錦一丁目7番27号 三同ビル錦3階）

○定員： 20名

○概要： プログラムの構造設計・開発工程において、プロジェクトチームとして効率的に機能するためのレビュー技法を学習します。レビューはテストと並んでソフトウェア品質を確保する重要な役割をもっています。しかし、プロジェクトではレビューを行う際に「知識不足」「様々な誤解」「視点のズレ」などから、レビューの効果が十分に出ていない場面を目にします。様々なレビュー技法の特徴を学び、その後もっともプロセスが明確なインスペクションの流れを知ることで自社に合わせたレビュープロセスを考えていただきます。レビューの実施場面に役立つ生成AIを活用する方法を合わせて説明します。

○対象： ・レビューを主催する方、もしくはレビューに参加する方
・レビューを効率よく進めたいと考えているリーダーの方
・レビューで重大な欠陥が見つからないと悩んでいる方

○目的： レビューの本質を理解し、効果を高めるためにどのような意識でレビューに望むべきかを知る
工程別（要件確定、デザイン、コード）レビューの視点を知り、漏れがないレビューを行う技術を習得する
様々なレビュー技法のメリット・デメリットとそのプロセスを理解し、効果的なレビューを行う技術を習得する

○講師： 宿澤経営情報事務所 宿澤直正 氏

○セミナー内容： <https://cosmowinds.jp/ed/ps/article/>

午前	午後
<p>■ 開講挨拶</p> <p>(1) 効果的なレビュー実施のポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) レビューの目的 2) レビューとテストは品質向上の両輪 3) 欠陥の指摘に関する間違いの事例と対策 4) レビュー運営に関する間違いの事例と対策 5) レビューの効果を上げるスキルの向上 <p>(2) 工程別レビューにおける視点</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 要件確定レビュー 2) デザインレビュー（設計審査） 3) コードレビュー～バグ減少を目指す視点～ 	<p>(3) レビュー技法の種類と利用場面に合わせた使い分け</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) レビューの種類と概要 2) 代表的なレビュー技法 <ol style="list-style-type: none"> ① パスアラウンド：特徴とメリット・デメリット ② ペアレビュー：特徴とメリット・デメリット ③ ウォークスルー：特徴とメリット・デメリット ④ インスペクション：特徴とメリット・デメリット <p>(4) レビュープロセスと効果的な進め方のポイント (インスペクションを例に解説)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) レビュー計画の立て方 2) 概要説明：メンバーへの説明が必要な時 3) 事前準備：レビュー効果を高める事前準備 4) ミーティング 5) 修正、フォローアップ <p>■ 閉講挨拶・アンケート記入</p>

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 27

システム開発における見積もり手法
～プロジェクトの不確実要素を排除する～

- 日時： 2026年 11月 18日（水）9:30 ～ 17:30
- 場所： (株)コスモウインズ コスモアカデミー（名古屋市中区錦一丁目7番27号 三同ビル錦3階）
- 定員： 20名
- 概要： ソフトウェア見積りとは、プロジェクトにおいて決められた機能を開発するために必要なコストやスケジュールを見積もることといえます。しかし、プロジェクトには見積りを狂わしてしまうさまざまな「不確実要素」がひそんでいます。そして「不確実要素」を減らすカギは人が握っています。
この研修では、ソフトウェア見積りを狂わす「不確実要素」を減らすために、どのようなリスクを想定すればよいか、またソフトウェア見積りの精度を上げていくための見積り手法の紹介、プロジェクトや組織ではどのような取り組みを行えばよいかを一緒に考えます。
- 対象： ・プロジェクトにおける規模、工数、コスト、リスクなどを見積る必要のある方
・メンバーの工数を見積り、その管理をおこなう必要のある方
・見積りという共通の物差しにより、顧客と良好な関係でプロジェクトを進めていきたい方
- 目的： ・プロジェクトの見積りを狂わしてしまう「不確実要素」と、その対策に関する知識が習得できる。
・ソフトウェア開発のどの場面で、どの見積り手法を使えばよいかを理解できる。
・具体的にメンバーの工数を見積るための手法を理解できる
・見積りの精度を上げるために、プロジェクトや組織として取り組むべきことの知識が習得できる。
- 講師： 宿澤経営情報事務所 宿澤直正 氏
- セミナー内容： <https://cosmowinds.jp/ed/ps/article/>

午前	午後
<p>■ 開講挨拶</p> <p>(1) ソフトウェア見積りの考え方 1) 「ソフトウェア見積り」とは？ 2) 「見積り誤差」について考える 3) 見積りにおける「落とし穴」</p> <p>(2) ソフトウェア見積りの大きな流れ 1) ソフトウェア見積りの流れ 2) ソフトウェアの大きさ（規模）を算出 3) 作業にかかる工数を算出 4) コストを構成する要素とは</p> <p>(3) 各見積り技法の特徴 1) 規模見積りで使われるFP法 2) 係数モデルによる工数見積り 3) WBSによる工数見積り</p>	<p>(4) 各見積り技法の特徴 1) 規模見積りで使われるFP法 2) 係数モデルによる工数見積り 3) WBSによる工数見積り</p> <p>(5) 各工程における見積りの特徴 1) 各工程における見積りを考える 2) 要件定義前（構想書）での見積り 3) 要件定義での見積り 4) 基本設計での見積り 5) 詳細設計以降での見積り 6) 保守作業での見積り 7) アジャイル開発における工数見積り</p> <p>(6) プロジェクトにおける見積りの留意点 1) 見積りに影響すると考えられるもの 2) 発注者と受注者の見積りの観点 3) 「曖昧さ」を減らすベースラインの重要性</p> <p>■ 閉講挨拶・アンケート記入</p>

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

『リーダーのためのアンガーマネジメント研修』

～チームの「パフォーマンスと質」を最大化する関わり方～

日時： 2026年 11月 5日 (木) 9:30～16:30

場所： ウィンクあいち 1107 会議室
(名古屋市中村区 <https://www.winc-aichi.jp/access/>)

定員： 30名

講師： 一般社団法人中部産業連盟 講師 寺田陽子 氏
(ヒューマングロース株 代表)

目的： 本セミナーでは、ビジネスの視点から怒りの感情をコントロールし、「チームのパフォーマンス向上」や「職場環境の改善、ストレス軽減」につなげる「アンガーマネジメント」のスキルを学びます。

事前に診断テストを受けていただくことで、ご自身の傾向を客観的に把握できます。セミナーを通じて、個々のタイプに合わせた具体的な対処法を身につけることができます。

対象者： 経営トップ層、リーダー・管理者の方々

プログラム：

時間	No	内容
適宜 休憩	9:30 1	オリエンテーション ・ 目的の確認 ・ 講師自己紹介
	2	無意識の思い込みが職場の人間関係を悪くする？「アンコンシャスバイアス」とは？ ・ 日常でこんなことはありませんか？ ・ 知っておきたいこと ～私たちは解釈の世界に生きている～ ・ 問題が起きやすい決めつけ言葉、押し付け言葉 ・ アンコンシャスバイアスが引き起こす問題 (組織・個人)
	3	ハラスメント概観 ・ これってハラスメント？ ～何がハラスメントになるのか？～ ・ なぜ今ハラスメントなのか？パワーハラスメントとは ・ 熱心な指導がパワハラになるケース ～怒りがエスカレート～
	11:45 4	アンガーマネジメントとは ・ 怒りのコントロールが必要な理由 ・ アンガーマネジメントとは ・ アンガーマネジメントの3つのコントロール
昼食		
適宜 休憩	12:45 5	怒りの感情の理解 ・ 怒りは第一次感情 (表面的な感情) ・ 気をつけたい4つの怒り ・ どうして怒りを抱くのか ・ 衝動・思考・行動のコントロール
	6	アンガーマネジメント診断より 自分の怒りを理解する ・ 診断の結果より特徴の理解と気を付けること
	7	相手に伝わる叱り方 ・ 叱られた経験を思い出す ・ 叱り方のNG (行動・言動) ・ 相手に伝わる叱り方
	16:30 8	今後に向けて ・ 怒りの特性 ・ これからどのように活かしていくか ・ まとめ、質疑応答

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 31

『IT技術者のためのネゴシエーション』

～社外・社内交渉をWin－Winにするために～

- 日時： 2026年11月11日(水)～12日(木) 9:30～17:15
- 場所： 愛知県名古屋市中区大須4丁目11番39号 川本ビル5F
市営地下鉄 鶴舞線・名城線 「上前津駅」10番出口より東へ約15m(徒歩1分以内)
- 定員： 16名
- 実施形態： 集合形式で実施

- 概要： 研修受講者が業務で経験する実際の交渉事例（クレーム対応、トラブル対応、新たな受注チャンスを見つけ、提案や営業活動につなぐなど）を元にネゴシエーションスキルを理論と実践により身につけます。
実際の事例を使った ネゴシエーションゲームやロールプレイにより他の方々と交流でき、楽しく身に付けることができます。
講師、他者、ビデオ等様々なフィードバックにより自己のネゴシエーションの特性が把握でき、受講者が強みを生かし、弱みを意味のないものにする方策を自ら見いだしていける内容です。
過去のアンケートでは91.7%の評価をいただいています。(5段階評価 2023年度実施)

- 対象： I T業務経験3年以上、20年未満。新入社員の参加はお勧めできません。
前提知識：なし
※研修参加にあたり受講者は、「過去にお仕事で経験した最も大変だった交渉経験」について前もって考えておくようにして下さい。研修当日書き出していただく演習があります。

- 目的： 1. 交渉が今までよりも好きになる
2. 顧客への簡単な提案が出来るようになる
3. 自分一人で利害関係者との調整ができるようになる

- 講師： セイ・コンサルティング・グループ株式会社 田淵真理子 氏

- セミナー内容： <https://saycon.co.jp/regandcance2026/aianego>

1日目	2日目
<p>◎オリエンテーション【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT業界とネゴシエーション ・ITスキル標準におけるネゴシエーションの位置づけ <p>1. ネゴシエーションにおける3類型【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)セルフチェックテスト (2)交渉ゲームによる確認 (3)交渉を好きになるには？ <p>2. ネゴシエーションの基本【講義】</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)ネゴシエーションで最も重要なこと (2)ネゴシエーションの5プロセス (3)論理と心理の活用 (4)逆提案と妥協のスキル <p>3. 交渉を問題解決に変えるには？【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ <p>4. パイをふくらませる交渉とは？【演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人・グループワーク・発表 ・解説・振り返り 	<p>5. 事例研究1【演習】</p> <p>～仕様変更、クレームの対処等ユーザーの立場からのロールプレイ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク ・グループワーク ・ロールプレイ（3～4回繰り返し） ・解説・振り返り ・VTRフィードバック <p>6. 事例研究2【演習】</p> <p>～仕様変更、クレームの対処等ベンダーの立場からのロールプレイ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人ワーク ・グループワーク ・ロールプレイ（3～4回繰り返し） ・解説・振り返り <p>7. 応酬話法集のまとめ【講義】</p> <p>◎総まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己成長のための指針

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。



はじめての生成AI

○日時：2026年11月 6日（金） 13:00 ~ 17:00

○会場：株式会社 富士通ラーニングメディア 名古屋ラーニングセンター NA06会議室（名古屋市中区）
 （ https://www.knowledgewing.com/kw/map/webmap/nagoya_lc.htm ）

○定員：20名

○概要： ChatGPTの登場によって、ビジネス現場での生成AI活用が急速に進んでいます。生成AIを有効活用することで様々な恩恵を受けられる一方、誤った使い方をした場合のリスクも孕んでいます。本講座では、ビジネスパーソンが知っておくべきリテラシーとして、生成AIの概要や活用方法、利用上の注意点について、座学と実習を通して学習します。

○対象： 全てのビジネスパーソン。特に、生成AIを活用して新規ビジネスの創出や社内業務の効率化の検討を行う方、生成AIの基礎知識を得たい方。

○前提知識： 特に必要ありません。

- 目標： 1. 生成AIの概要やメリットを説明できる
 2. 生成AIの活用におけるリスクを説明できる
 3. 生成AIを操作し、業務に活用できる

○講師： 株式会社 富士通ラーニングメディア 福嶋 剛 氏

○セミナー内容：

座学	実習
<ul style="list-style-type: none"> ■生成AIの基礎 <ul style="list-style-type: none"> ・ ChatGPTの登場と衝撃 ・ AIとは ■生成AI（Generative AI）とは <ul style="list-style-type: none"> ・ 主な生成AIサービス ・ 生成AIの活用におけるリスク ■テキスト分野での生成AI <ul style="list-style-type: none"> ・ テキスト分野での生成AI ・ 対話型生成AIでできること ・ 大規模言語モデル（LLM） ・ RAG ・ 対話型生成AIの機能拡張 ・ ユースケース ■実習① ChatGPTを体験しよう ■画像分野・音声分野での生成AI <ul style="list-style-type: none"> ・ 画像分野での生成AI ・ ユースケース ・ 音声分野での生成AI ■マルチモーダルAI <ul style="list-style-type: none"> ・ マルチモーダルAIでできること ■実習② Geminiを体験しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ■実習① ChatGPTを体験しよう <ul style="list-style-type: none"> ・ プロンプトエンジニアリングとは ・ プロンプトの基本要素 ・ その他のテクニック ・ ChatGPTによる文章生成 ・ ChatGPTによるアイデア作成 ・ ChatGPTによる原因分析 ・ ChatGPTによる文章要約 ・ ChatGPTによる添削 ・ ChatGPTによるプログラムコード生成 ■実習② Geminiを体験しよう <ul style="list-style-type: none"> ・ Geminiによるマルチモーダル認識 <p>※一部講師主導のハンズオンとし、以降は興味があるものを各自実施</p>

※2026年2月現在の内容です。内容（キーワード等）は多少変更となる可能性があります。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 42

『PythonによるWebアプリケーション開発 ～簡易フレームワークを用いたWebアプリケーション開発～』

○日時： 2026年 11月24日（火） 9：30 ～ 17：30

○場所： 株式会社インテックス セミナールーム （名古屋市中村区椿町21-2 第2 太閤ビルディング 3階）

○概要： DXの実現に必要なとされる業務効率化・自動化のためのWebアプリケーションを、高速に自社開発する手法を学びます。Pythonを用いたWebアプリケーションの開発手法を習得します。また、簡易フレームワークを用いたWebアプリケーション開発について学びます。

※前提条件・・・

HTML・CSSの基礎知識がある方

Pythonを用いた簡易なCUIアプリケーションの開発ができる方

○対象： ・DXの実現や業務の自動化に興味のある方
・Pythonを用いたWebアプリケーション開発に興味のある方

○目的： Pythonを用いたWebアプリケーション開発の流れを理解する。
簡易フレームワークを用いたWebアプリケーション開発の手法を習得する。

○定員： 15名

○講師： 株式会社 インテックス 板津 征隆 氏

○セミナー内容： <https://intecs.ne.jp/education/seminar/event>

■ 開講挨拶

■ Webアプリケーション基礎

- ・Webアプリケーション基礎とは
- ・Webページの動的生成
- ・画面作成とデータ処理
- ・様々な入力

■ Webアプリケーション応用

- ・Pythonとフレームワーク
- ・REST
- ・JSON

■ 簡易フレームワークFlask

- ・Flaskについて
- ・RESTサービス
- ・Routing、Templates、sqlite3、Debugger、Logger

★ 演習：簡易Webアプリケーションの作成

データの閲覧、登録、更新、削除を行うことができる簡易Webアプリケーションの作成を行います。

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

AiA人材育成委員会主催 人材育成セミナー 101

『ここから始める車載 ECU 開発のための AUTOSAR 基礎』

- 日時： 2026年 9月 10日(金) 13:00～17:30
- 場所： (株)エンベックスエデュケーション 東海支社
(名古屋市中区栄2丁目13-1 名古屋パークプレイス502)
<https://www.embex-edu.com/company/#access>
- 定員： 16名
- 講師： (株)エンベックスエデュケーション認定講師 (選定中)
- 目的： 車載ソフトウェアの構造とAUTOSAR基礎を理解しSDVへの対応力を養う
- 対象： 若年層エンジニア及び今後車載の案件に携わるエンジニア職及び営業職の方
- プログラム： 申込URL準備中

	No.	カリキュラム
適宜 休憩	13:00	1 はじめに ・研修の狙い
	2	車載ソフトウェア概況 ・車載ソフトウェアの特徴 ・制御系ソフトウェア
	3	組込みソフトウェアとしての車載ソフトウェア ・組込みソフトウェアの特徴 ・組込みリアルタイムOSの特徴
適宜 休憩	15:00	4 AUTOSAR CP ・AUTOSARの成り立ち ・OSEK/VDXからの流れ ・AUTOSAR APとAUTOSAR CP
	5	車載ソフトウェアの特徴 ・車載ソフトウェアの構造 ・構造化 ・車載ソフトウェアの動き ・分散同調 ・AUTOSARを導入する意義 ・SDVに向けて
17:30		

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。

A i A採用支援委員会主催
採用支援セミナー 102



日時	2026年12月4日(金) 9:30~16:30
場所	ウィンクあいち 907 会議室 (名古屋市中村区 https://www.winc-aichi.jp/access/)
定員	20名
講師	株式会社 名大社 人材紹介事業部 部長 西田 知佳 氏
概要	多彩な採用成功事例の紹介、受講者同士の意見交換、グループワークを通じて、自社採用力を強化できます。
対象	・人事・総務関連の採用担当の方 ・採用戦略にお悩みの経営層の方
目的	最新の採用事情を理解し、ワークを通して時代に合わせた新卒採用のスキルを体感する。 加えて、他社と採用活動を共有することで自社の採用活動に活かすこと。

セミナー内容

- ① 新卒採用の市況について
理系学生の就活事情やAI活用などについてもお伝えします。
 - ・学生が過ごしている環境から生まれる働く「価値観」
 - ・企業選びの軸
 - ・入社後のキャリア観
 - ・現代の採用担当者の役割とは
- ② 皆さんが考える「良い採用」とは？(ワーク)
「●●な会社は良い採用している」を洗い出し、「良い採用」を紐解いていきます。
例：採用目標をクリアしている会社、辞めない社員を採用している会社
- ③ 採用担当者として大事なこと(ワーク)
「採用力とは？」を理解いただき、姿勢や知見、スキル、アクションなど、参加者自身が現時点で足りているところと足りてないところ見える化していきます。
- ④ 採用プロセス別で採用力をつけよう！(ワーク)
採用活動を各プロセスに分けて、取り入れて頂きたいことをワークショップ形式でお伝えしていきます。
- ⑤ まとめ・振り返り

※カリキュラムは、参加者様のディスカッション結果やご要望に応じて、部分的に変更する場合があります。